



2024年5月9日

各 位

会 社 名 株式会社ドウシシャ
代 表 者 名 代表取締役社長 野村 正幸
コ ー ド 番 号 7483 東証プライム市場
問 合 せ 先 取締役 兼 常務執行役員 小柳 伸成
(TEL:06-6121-5666)

「ドウシシャグループ中期経営計画」の見直しに関するお知らせ

当社は、2022年5月9日に公表いたしました「ドウシシャグループ中期経営計画(2022年度(47期)から2024年度(49期))」につきまして、下記のとおり見直しを行いましたので、お知らせいたします。

記

1.見直しの背景

当社は、2022年5月9日に「ドウシシャグループ中期経営計画(2022年度(47期)から2024年度(49期))」を発表し、「成長戦略」「BS戦略」「ESG戦略」の3つの重点戦略を軸に、その目標達成に向けて当社グループ一丸となって各種施策を実行してまいりました。

しかしながら、原材料費・物流費・人件費等の各種コストの上昇や為替相場の急激な円安進行等の影響により、商品の開発および調達コストにおける環境が本計画を策定した当時の状況から想定以上に大きく変化いたしました。

つきましては、今後の事業環境の見通しおよび足元の業績動向を踏まえて、「ドウシシャグループ中期経営計画(2022年度(47期)から2024年度(49期))」の目標数値を見直すことといたしました。

なお、「成長戦略」「BS戦略」「ESG戦略」の3つの重点戦略に変更はありません。

2.見直しのポイント

「ドウシシャグループ中期経営計画(2022年度(47期)から2024年度(49期))」に記載の各目標数値を以下のとおり見直すことといたします。

	修正前	修正後
(単体)売上高	2025年3月期:1,180億円	二
(連結)経常利益	2025年3月期:100億円	2025年3月期:91億円
	二	2026年3月期:100億円

今後の事業環境の見通しおよび足元の業績動向を踏まえて、2025年3月期は、事業環境の変化に対して機動的な事業体制の再構築および事業基盤の更なる強化に注力いたします。そのため、定量目標に掲げる連結経常利益100億円の達成年度を1年間延長することといたしました。なお、売上高目標については、現在の為替の円安相場等の影響に耐えうる高収益体質を目指すため、より収益性の高い商品の開発および調達にシフトすべく、一旦、除外することといたしました。

本見直しにより、改めて当社グループにおける機会とリスクを精査し、当社グループの強みを最大限に活かした経営に取り組むことで、各事業をより強化し持続的な成長へと繋げ、当社グループが目指すビジョン「世界に2つとない会社づくり」を推進してまいります。

なお、当社は、本年10月をもちまして、創業50周年を迎えます。これもひとえに株主の皆さまからの温かいご支援の賜物であると深く感謝いたしております。

つきましては、2024年5月9日に発表しております「剰余金の配当に関するお知らせ」のとおり、株主の皆さまの日頃のご支援に感謝の意を表するため、1株当たり5円の記念配当を実施いたします。

これにより、2024年3月期の期末配当につきましては、普通配当35円に記念配当5円を加え、1株あたり40円とし、年間配当金を75円といたします。

また、「2024年3月期決算短信」のとおり、2025年3月期における剰余金の配当につきましては、第2四半期末および期末の各配当予想を、それぞれ1株当たり40円とし、年間配当金を80円としております。

株主の皆さまにおかれましては、何卒ご理解を賜りまして、今後ともご支援のほどよろしくご願い申し上げます。

※本資料に記載されている当社の計画および業績の見通し、戦略などは、発表日時点において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、様々な要因により大きく異なる可能性がありますことを、予めご承知おきください。

以上